

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

- 1 種目 社会科（公民的分野）
2 報告概要

教科書名 出版社名	特 徴
新しい社会 公民 東京書籍	<p>（1）社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に「持続可能な社会の実現に向けて」を5つのテーマに分類し、巻末には様々な事象・学んだことを高校「公共」に生かすためのまとめがわかりやすく示されている。 ・単元の最初に探求のステップを組み込むことで、単元の流れや目指すものが明確になり、見通しを持って学習に取り組むことができる。また、教科書を活用しながら課題解決的な学習に取り組むやすい内容構成になっている。 <p>（2）地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちの生活と文化の役割」では富士山信仰（p18）が取り上げられており、より身近な生活の中で題材について考えられる内容になっている。 ・「みんなでチャレンジ」は生活や経験そして地域の事情による事例など、身近なものとして自分事として捉えやすい資料・課題が提示されており、興味・関心をもって主体的に学習に取り組める内容になっている。 <p>（3）各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の学習課題とページ下部のチェック欄とがリンクしており、最後の「トライ」で学習内容を振り返り、学習の定着へとつながられる内容となっている。 ・「ちがいのちがい」や「だれを市長に選ぶ」など興味をもちやすい導入から学習内容に入っており、構成・配列が工夫されている。 <p>（4）表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい事例を用いて考えさせる構成になっている。写真や図以外のグラフ等の資料や二次元コードによる資料も豊富にある。 ・実際の新聞を資料として扱っていることで、学習内容を実社会のこととして捉えさせることができる。
中学社会 公民 ともに生きる	<p>（1）社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「公民にアプローチ」でメディア活用・情報の記録・思考ツ-

<p>教育出版</p>	<p>ル・発表と、プレゼンの手立てが順序立てて書かれており、課題を追究する力の育成につながる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元ごとの「学習のまとめ」では、シンキングツールを活用して「可視化」を意識して深い学びにつなげようとしている。 ・ 各単元は、SDGsを核として学習の振り返りを意識できる内容となっている。また、「持続可能な社会」について「なぜ～なのか？」と問うことで、単元の既習事項を生かしてさらに深く考えることもできる。社会的事象を自分事に置き換えて考え、公民的資質の育成につなげることができる。 ・ 1ページ（学習課題）ごと小学校や他教科とのつながりや関連するSDGsが一目で確認できる。 <p>(2) 地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 走行中のリニア中央新幹線（p22）の他、「遊漁税（富士河口湖町）」（p120）が取り上げられており、地方自治についてより身近なものとして捉えることができる。 ・ ページの最初に内容に関係する素朴な疑問や端的なまとめが子どもの吹き出しで述べられており、身近で考えやすい導入の工夫がなされている。 <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 単元導入の「ウォーミングアップ公民」で意欲をもたせ、「学習の見通し」で単元の流れをつかませ、自主的な学習に取り組めるように工夫されている。 ・ 授業の終わりの「表現！」では、社会的な見方・考え方について深く問うことにより、学習内容の定着や自身の考え方を深める学びへとつなげることができる。 ・ 学びの記録としての「公民のノート」づくりを紹介し、個別学習にも対応している工夫がみられる。 <p>(4) 表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真やグラフ等から課題を見出し、考えることができる。また、「公民の窓」や「公民の技」によって興味関心を広げたり技能・表現力を育成したりする資料（コラム）が多く配置されている。 ・ 二次元コードは国立国会図書館や内閣府にリンクしている。また、「公民の技」は二次元コードによる動画で丁寧に説明されている。
<p>社会科 中学生の公民 よりよい社会 を目指して 帝国書院</p>	<p>(1) 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 章ごとに振り返りがしっかりとしており、広く学習内容を確認することができる。 ・ 考えを整理する方法の手立てとして、簡潔に視覚的にまとめられる「思考ツールの活用」の説明があり、工夫されている。「対話」は、授業での意見交換を通して課題をより深く追究する手立てとなっており、公民的資質の育成につなげること

	<p>ができる。</p> <p>(2) 地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地の自治体の取り組みが細かく紹介されている。 「公民+」では、「婚姻平等の議論」など生徒が興味関心をもつようなテーマ・内容とデータにより、学習を深めることができる。 <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各章冒頭のイラストで章の学習に関する見通しをもたせるとともに、章のまとめで振り返りをさせる構成になっている。 「アクティブ公民」は、生徒が主体的に学習を行ったり、身近に公民という科目を感じたりする題材となっている。 <p>(4) 表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元を貫く問いと本時の学習課題が併記されており、本時の学習の位置づけを常に意識できるようになっている。 「アクティブ公民 AL」では、見方・考え方を提示して、生徒の「技能をみがく」に着目しながら、各章のまとめ「学習を振り返ろう」に結び付いている。「学習を振り返ろう」では図の作成を通して、思考の整理につなげることができる。 二次元コードから NHK for School を視聴できたり、充実した問題演習に取り組むことができたりするなど、生徒の自主的な活用方法が期待できる。
<p>中学社会 公民的分野</p> <p>日本文教出版</p>	<p>(1) 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 章はじめに、身近な生活の話題についてイラストを交えながら問いとして設定して学習の見通しを立てている。 見開きごとに課題についての「見方・考え方」が示されており、考える手がかりになっている。「見方・考え方」を通して課題を解決することで、公民的資質の向上につなげることができる。 <p>(2) 地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020年に甲府市で行われた「起業のアイデアを競う高校生のコンテスト」の様子 (p149) を掲載している。 単元の要所に「チャレンジ公民」を取り入れることで、学習した内容を自分ごとに置き換えて考えることができる。 <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習内容を深めることができる「チャレンジ公民」や、生徒が取り組みやすい章のまとめなど、工夫されている。 章のまとめの二次元コードは、ポートフォリオ評価がしやすく、とてもよくまとめられた内容になっている。 <p>(4) 表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやす</p>

	<p>いよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学習のはじめに」では、漫画と意見交換の吹き出しを通して順序立てて単元の問いが設定されており、自主的に学習できる構成になっている。 ・二次元コードは各種資料の他、NHK for School を視聴することができるので、生徒が自主的に項目ごとの学習内容を深めることができる。
<p>中学社会 新しい公民教科書 自由社</p>	<p>(1) 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・序章のグローバル化をテーマに考えさせる題材をはじめ、随所で国際関係に関わるテーマを積極的に取り上げている。 <p>(2) 地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もっと知りたい」で時事的な内容を扱っており、公民的資質を高めることにつながっている。 <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・章末に重要語句を確認したり、発展的に課題を選んで文章でまとめたりする構成になっている。 <p>(4) 表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の数を絞って配置しているため、資料が大きく見やすい。
<p>新しいみんなの公民 育鵬社</p>	<p>(1) 社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ公民を学ぶのか」から始まり、「なぜ」という視点を生徒に理解させながら学習を進めることができる。 <p>(2) 地域の実情に応じた学習を行うことができるよう配慮されており、生徒の生活や経験及び興味や関心に応じた内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末でリニア中央新幹線と富士山の世界文化遺産に関して紹介している。 <p>(3) 各内容の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章の「入り口」では写真とカードを結びつけたり、ロールプレイングをしたりして興味関心を高め、「これから」で課題や問題について考えさせる構成になっている。 <p>(4) 表記や表現、各種の資料が適切であり、資料が活用されやすいよう配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストは説明がわかりやすく、グラフも数値や配色など見やすくなるように工夫されている。